

ふれあひましたと ますた、ゆな

題字

三水小学校1年

2019
4/26
No.157

HUREAI POKETTO



令和になっても、いきいきと！！ ～ いきいきサロン全員集合 ～

平成最後となった今回の全員集合。サロンに足を運ぶことで期待される効果（生きがいつくり、健康延伸へのつながりなど）を学んだり、北信ヤクルトさんによる「絶好腸体操」と題した体操で腸を活性化させたりと、盛りだくさんの内容でした。「令和」も引き続き、いきいきと健康に暮らせる地域づくりを目指していきたいですね。

●●●主な記事●●●

- P 2 平成31年度（令和元年）社会福祉協議会事業計画及び予算について
- P 3 職員配置図
- P 4 ニューフェイスの紹介
- P 5 お知らせコーナー
- P 6 社協予定表 ほか
- P 7 ふれあひの園へお越しやす♪
いづなの事業所紹介
- P 8 クロスワードパズルクイズ
新 ささらばさら(4コママンガ)
りんごのつばやき

平成31年度 飯網町社会福祉協議会事業計画

昨年4月に改正社会福祉法が施行し、地域共生社会の実現に向けた具体的な強化の取り組みとして「住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくり」と「市町村における総合的な相談支援体制づくり」が市町村を中心に進められています。

飯網町社会福祉協議会でも、この共生社会実現に向けた地域での包括的支援体制構築のため、ここ数年つながり隊の強化、新たな通いの場の創出、有償をはじめとする新たな支え合い活動、災害時における支え合い活動の組織化等地域解決力の強化に向けて取り組みをしてまいりました。31年度も引き続きモデル地区を設定し更に町内全地域での活動に広がるよう地域活動を推進します。また、現在建設中の多世代交流施設（仮称）が住民活動の拠点となりうるように、その機能や運営について町と協議を進めてまいります。

介護・障がい者サービスでは、住みなれた地域で暮らしが継続できるよう多様化している生活ニーズに対応できる柔軟なサービス提供に心がけてまいります。今年度は特に在宅生活を支える視点で事業所間の連携や地域住民等との連携が図れるようソーシャルワーク機能の向上に努めます。

重点目標

○小地域での支え合いの地域活動をさらに推進します

- いきいきサロンをはじめとする地域住民のコミュニティ拠点の機能強化を目指します
- つながり隊のモデル地区指定をし、機能向上を目指します
- 住民主体の生活支援・介護予防サービス提供体制の構築を進めます

○多様複雑化する福祉ニーズに対応するため相談機能を強化します

- 生活困窮や成年後見制度に関わる高度な相談体制を整備します
- 生活困窮、引きこもり者の社会参加の体制づくりを進めます

○住み慣れた環境での生活維持と持続可能な介護サービスを充実・強化します

- 医療、介護サービスが切れ目なく受けることができる体制づくりを進めます
- 自立支援・重度化防止に資するサービスの充実を目指します
- 冬期間の高齢者世帯支援について研究を進めます

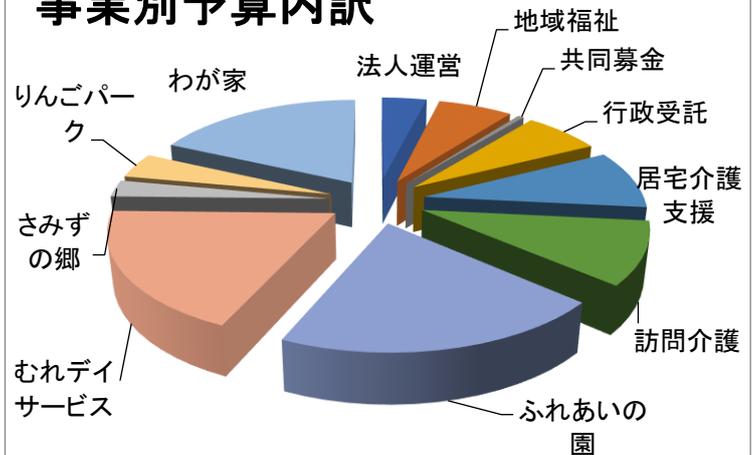
平成31年度 飯網町社会福祉協議会予算

予算総額 511,925千円

事業別予算内訳

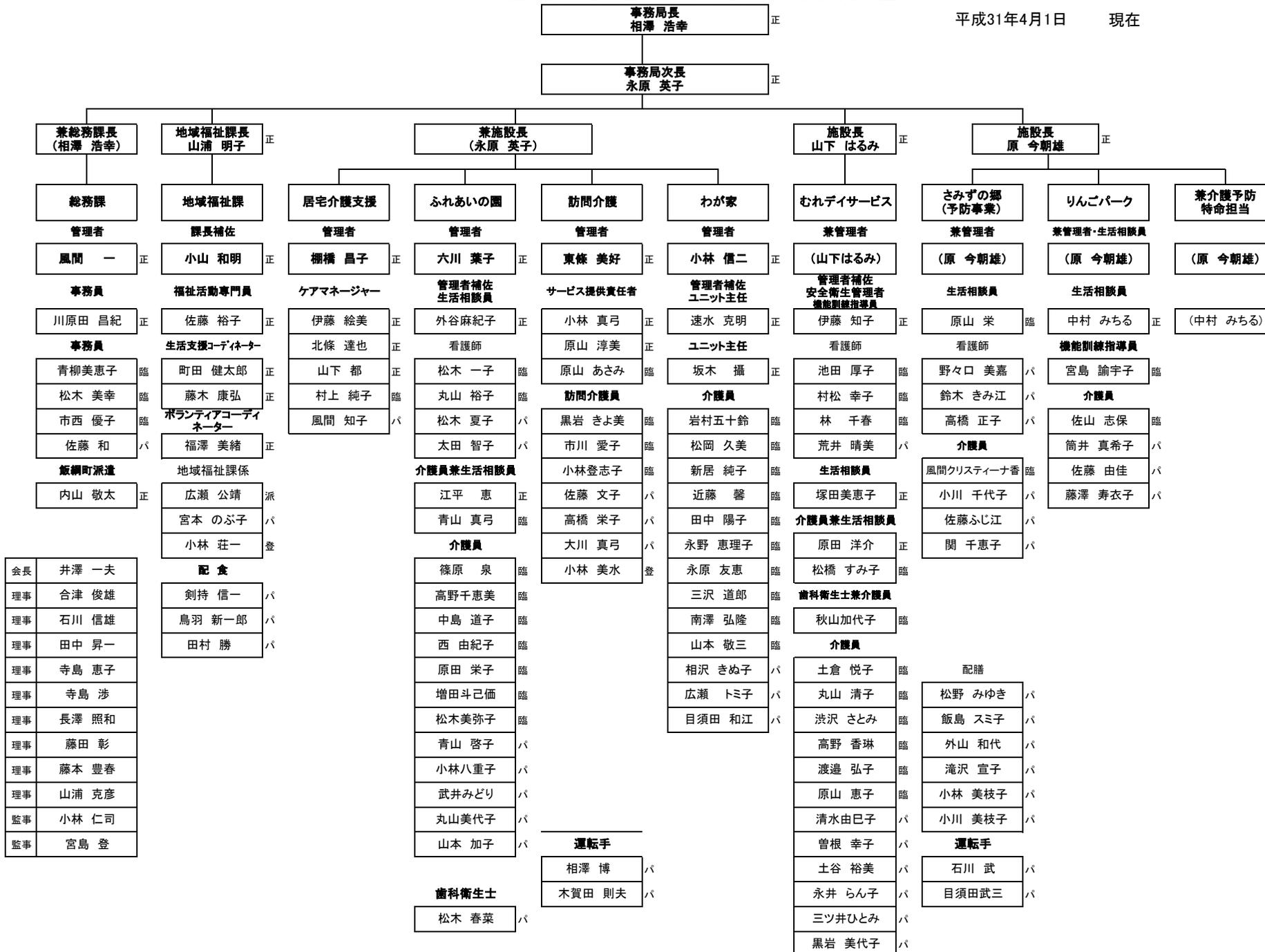
法人運営	48,973千円
地域福祉 (ボランティア振興、福祉教育、活動計画等)	36,811千円
共同募金 (ふれあい広場、地域福祉フォーラム等)	2,379千円
行政受託 (配食サービス、介護者フレッシュ事業等)	26,380千円
居宅介護支援	40,846千円
訪問介護	47,583千円
デイサービス「ふれあいの園」	94,091千円
むれデイサービスセンター	92,618千円
デイサービス「さみずの郷」	17,148千円
デイサービス「りんごパーク」	18,796千円
グループホーム「わが家」	86,300千円

事業別予算内訳



飯網町社会福祉協議会職員配置図

平成31年4月1日 現在



平成31年度社協ニューフェイスを紹介！！

昨年5月以降、新たに加わった21名の職員を紹介します。
今後も新任職員をよろしくお願ひします。

総務課



さとう かの
佐藤 和



くろいわ さわこ
黒岩 佐和子

地域福祉課



ひろせ きみやす
広瀬 公靖



ふくざわ みお
福澤 美緒

グループホームわが家



めすた かすえ
目須田 和江



かさま ともこ
風間 知子

訪問介護



こばやし みすい
小林 美水



おおかわ まゆみ
大川 真弓

むれデイサービスセンター



はやし ちはる
林 千春



あらい はるみ
荒井 晴美



つちや ひろみ
土谷 裕美



めすた たけし
目須田 武三

さみずの郷



すずき え
鈴木 きみ江



かさま かおり
風間 香



おおた ともこ
太田 智子



まつき かすこ
松木 一子

ふれあいの園



なかしま みちこ
中島 道子



ますだ としか
増田 斗己価



まつき はるな
松木 春奈



あいざわ ひろし
相澤 博



きがた のりお
木賀田 則夫

お父さんお母さん、おじいちゃんおばあちゃんに役立つ講座です！

子育てカ
アップ

幼児安全法講習会

託児つき!!

子どもは大人が予想できない行動をすることが多く、思わぬケガや事故は身近な生活の中に潜んでいます。

この講座は、子どもに起こりやすい事故の防止方法や万が一の時の応急・救命手当ての方法、子どもの病気への対応方法などの知識と技術を学ぶための講座です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時	6月6日(木) 9時30分~11時30分
場所	飯綱町民会館 2階視聴覚室
講師	日本赤十字社長野県支部 専門講師
参加費	無料
持ち物	動きやすい服装、綿のハンカチ、筆記用具 ※託児を希望される方は、必要に応じて記名した子どものおむつ及び飲み物をご持参ください。
定員	30名(先着順)
申込期限	5月23日(木) 必着
申込内容	①参加者氏名(フリガナ) ②電話番号 ③託児希望の有無(人数・名前・年齢)をお知らせください。
申込先	飯綱町社会福祉協議会 ボランティアセンター 電話：026-253-1001 FAX：026-253-1002 メール：vol@ii-shakyo.or.jp
主催	飯綱町救急員連絡会(飯綱町日赤奉仕団 救護班)
共催	飯綱町子育て支援センター・飯綱町社会福祉協議会



飯綱町社会福祉協議会
ボランティアセンター
電話…253-1001

おんや、A
がごK
ご家庭で不要になったミシ
んや、A
K
B
グ
ッ
ズ
を
お
探
し
の
方
お
問
い
合
わ
せ
く
だ
さ
い
。左記まで

くでミア
だ不シの現
さ要シのみ在
るにをな、小
方なを探さん物
をなしたさんが
募たしていま
集ったいます
してミシを譲
てを譲って家
庭庭

ミシンお譲りください



だ気い方ヨるすを
さ軽まガン方。おA
いにしいをやご譲K
。ごたらしコ興りB
連らってレ味りグ
絡、しいクがしッ
くおやるシあまズ



AKBグッズを
お譲りします

★あげますください★

2019年度 認知症オレンジパートナー 養成講座 参加者募集中!!!

認知症サポーター養成講座を受講した方の中から、実際に認知症の方を支える活動にも参加してみたいという方を対象に講座を開催いたします。

▶受講資格：認知症サポーター養成講座を受講したことのある方/本講座受講後、オレンジカフェ（認知症カフェ）等の活動に協力できる方

▶日 程：6月11日（火）9：30～16：00

▶場 所：飯綱町民会館 元気の館（飯綱町牟礼 1989）

▶参加費：500円（昼食代として）

▶申込み方法：5月31日（金）までに
下記までお申込みください。

飯綱町社会福祉協議会ボランティアセンター

TEL 253-1001 FAX 253-1002



【今後の予定】

- 5月11日（土）
25日（土）
てんぐカフェ
- 5月13日（月）
スロージョギング
- 5月18日（土）
があたく塾
- 5月20日（月）
オレンジカフェ
- 5月28日（火）
在宅介護者
リフレッシュ事業

在宅介護者リフレッシュ事業のご案内

3月号と一部変更があります。ご確認ください。

介護者同士の交流を深め、日ごろの介護疲れを癒すため、在宅介護者リフレッシュ事業を行います。下記の通り、日帰り旅行を行います。皆さま奮ってご参加ください。

No.	開催日	目的地・内容	会費
1	5月28日（火）	【食事・入浴】信州小諸菱野温泉 常盤館 【買い物】道の駅 雷電くるみの里	3,000円程度
2	6月28日（金）	【懇談会・食事・入浴】赤倉温泉 赤倉観光ホテル 【買い物】道の駅 しなの	3,000円程度
3	7月25日（木）	【食事・入浴】別所温泉 かわせみの宿 【買い物】道の駅 あおき	3,000円程度
4	9月30日（月）	【食事・入浴】信州浅間温泉 ホテルおもと 【買い物】道の駅 アルプス安曇野 ほりがねの里	3,000円程度
5	10月30日（水）	【交流会・食事・入浴】関谷温泉 湯っ蔵んど 【買い物】道の駅 オアシスおぶせ	2,000円程度
6	11月22日（金）	【食事・入浴】湯田中温泉 一茶のこみち美湯の宿 【買い物】道の駅 やまのうち	2,000円程度

■対象者：要介護1以上の方を在宅で介護されている方 ■定 員：各回40名

■申込み：飯綱町社会福祉協議会 ボランティアセンター 電話：253-1001

寄つてらっしゃい見てらっしゃい！
「ふれあいの園」へお越しやす♪

3月12日・15日と毎年恒例「そば打ち天ぷら昼食会」が開催されました。そば打ちでは、昔取った杵柄で利用者さんも袖をまくり参加されました。地元の野山で採れたふきのとうを、目の前で天ぷらに。「こんなおごっそ食べられないから、無理しても食べた」「おなかいっぱい」と嬉しい声をたくさん聞くことができました。



利用者K様の俳句♪

● 近付ける 火星を見んと 背伸びする ●

利用者T様の俳句♪

● 寒暖に 負けじと芽吹く 福寿草 ●
● 春一番 選抜球児の 甲子園 ●

「こんなふれあいの園へお越しやす♪」

飯綱町の事業所紹介

《社協以外の事業所を紹介します》

あおぞらスケッチ

社会福祉法人
林檎の里
あおぞら

(社福)林檎の里は、令和元年となる記念すべきこの年に、法人開設20周年を迎える事となりました。地域の皆様方をはじめ、これまで法人の歩みを支えていただきました全ての皆様に心より感謝申し上げます。

この大きな節目に際して林檎の里では、今年度ささやかではあります各種イベントを予定しております。

10月の「記念式典」をメインに「記念植樹祭」「利用者アート作品展」など感謝の思いを込めて利用者の皆さん、職員力を合わせて準備を進めております。引き続きましてご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、多くの皆様にご来場いただきませう、各イベントの日程は改めてご案内申し上げます。

林檎の里は今後も地域に開かれ、地域の皆様から信頼いただける事業所を目指し歩みを重ねて行きたいと考えます。今後とも林檎の里をご一緒できるようしくお願いいたします。

自閉症支援施設あおぞら

電話：2533-12099

第12回 クロスワードパズルクイズ解答

答えは… **かたち**

相澤 惺奈 様/高橋 陽子 様
丸山 蓮太郎 様/渡辺 絢 様

上記の皆様が当選されました。おめでとうございます。当選された方の景品につきましては、飯綱カード協同組合からのご協力をいただいております。

Q クロスワードパズルクイズ♪

第13回 たて・よこのカギを解いてABCの文字を答えよう!
正解者の中から最大5名様に素敵なお楽しみプレゼント!

1		2	★
3			★B
		★C	

↓たてのカギ↓

- 1:おまわりさんの別の呼び方。警官・
刑事・でか。あともう1つは?
2:白くて、細長い野菜と言えは何?

⇒よこのカギ⇒

- 1:十字型の剣と糸でつながった丸い
玉。この遊び道具は何?
3:1から6までを●で表した面がある。
転がして使う小さくて四角いもの。

こたえ **A B C**

※第12回クロスワードパズルクイズの答えと当選者の発表は前ページに掲載してあります

おもち
ハガキ表

62 389-1201

いづなまちもがわ
飯綱町芋川181
いづなまちしゃかいふくしきょうぎかい
飯綱町社会福祉協議会
「クロスワードパズル」

うら
ハガキ裏

こた じゅうしょ
・答え ・住所
なまえ でんわばんごう
・名前 ・電話番号
こんげつごう かんそう
・今月号の感想など
について

3文字の答えがわかった方は、左記の要領で記入の上、ご応募ください。社協ホームページクイズ応募フォーム又は社協来所による応募も受け付けております。(町内在住の方に限ります) 締切りは、5月15日(水)です。【消印有効】多くの皆様のご応募お待ちしております。

社協ってなんだ??気になる方は、
下記より簡単アクセスできます。
ぜひご覧ください。

飯綱町社協 Instagram

一七同級会様
19,903円

寄付

活用させていただきます。ありがとうございました。

地域福祉の推進に

新 ぞらばせじ 110



りんごのつぶやき

かつて我が家でも田植えの時期の昼食は、田んぼの畔で自家製のおにぎりや煮物を広げてさっと済ませることが多かった。手が汚れていても水路で洗い流すか、時には新聞紙や畔の草で簡単に拭き取る程度だった。地面に落としたりおかずも手づかみで拾って口に入れていた。そんな姿を見るにつけ、自分は学校で「手はよく洗いましょう」「床に落ちたものは食べないでいけません」と言われていたことを思い出して罪悪感すら感じたが、大人たちは「大丈夫、死にはしない」「腹なんか痛くならない」と、全く気にする様子もなかった。だいたい食べ物や物を地面に落としたり程度で捨てるのと「罰が当たる」だの「目がつぶれる」だのという価値観だったから、野良仕事の食事など平気なものも当然だ。

あれから40年、そういう「不衛生な」食事は何度もしたが、体調が悪くなったことなど只の一度もない。

近頃、巷には除菌を謳う商品が溢れている。昔も殺菌という言葉はあったが、今は隅々まで徹底的に除菌除菌と、とにかく身の回りから菌を抹殺するように煽られてきているようだ。少しでも菌が存在することに強烈な不安を感じさせようとする広報戦略なのだろうが、今までせいぜい「それがいい」と手洗いだけで問題なかったのに「それだけで本当に大丈夫なの?」と、痛くもない腹を探られているようだ。